

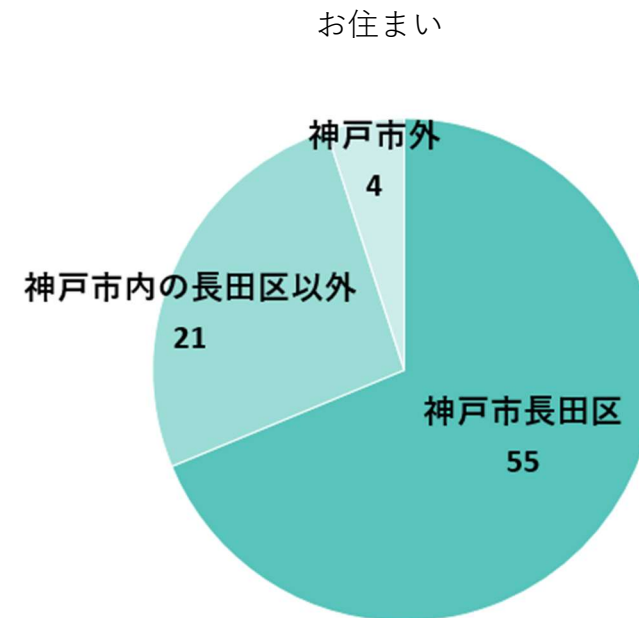
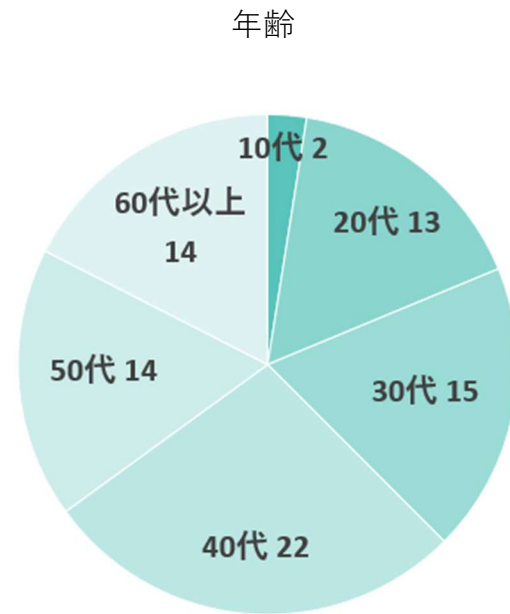
新長田駅前広場再整備案への意見募集結果

概要

・ 募集期間：2025 年 11 月 17 日（月）～2025 年 12 月 26 日（金）

・ 意見提出人数：80 人

・ 属性



※意見内容等は、次ページ以降に記載しています。

主な意見と神戸市の考え方

※意見の内容は趣旨を損なわない程度に要約するとともに、同様の意見については集約して記載しています。
※駅前広場再整備に直接関係のない意見については掲載していません。

○整備コンセプトや再整備全般

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 緑があふれ、噴水もあり、市民が集える駅前広場になっていると思う。・ 噴水と緑がマッチした憩いの空間が都会の中のオアシスといった感じで良いプラン。・ 他の街とは異なる個性を獲得してほしい。おもしろい街になってくれたら嬉しい。・ 人々が雑多な広場の中、集まったり集まらなかったり、ざわざわ賑わいのある所がいい。・ 今まで通りでいい。	まちの玄関口である駅前広場を、より親しまれ、憩い・集える空間に再整備することで、地域住民や来街者の交流を促し、駅周辺の拠点性を向上させ、新長田エリア全体の活性化を図りたいと考えています。いただいた意見を踏まえながら、整備コンセプトとして掲げた「“水”と“みどり”のにぎわい広場」の実現に向け、詳細な整備内容の検討を行います。

○親水空間

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 子育て世代にとって噴水や広々とした空間を残していただけるのはありがたい。・ 噴水は、子どもたちを中心に賑わっており、見ている大人たちもほっこりする。・ 走り回る子どもとあたる可能性があるので、噴水をエリア化してほしい。・ 設備メンテナンスのランニングコストが必要な噴水は不要。	駅前広場の再整備について、座談会やワークショップ等で地域の皆さまや駅利用者の方々から意見を聴く中で、噴水のにぎわいを求める意見を多くいただいたことから、噴水を中心とした憩いの空間は残す方針としています。新たにリニューアルする噴水は、子どもたちが安心して遊べるよう、駅⇄まちをつなぐ歩行者動線と重ならないように配置を検討します。また、噴水の設計の際には、機能性やデザイン性だけでなく、維持管理にかかる費用も考慮します。

○緑あふれる憩いの空間や異常高温対策

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 緑地整備は子育て世代にはありがたい。・ 緑が大幅に増えて嬉しく感じた。・ 様々な種類の植物を植栽すればもっと魅力的なスポットになると思う。・ 飲食しやすいテーブルやイス、座りやすいベンチなどの休憩スペース、ベビーカーを横付けできる広めの席があると嬉しい。・ 子どもが遊べる広場や遊具がほしい。年齢差があっても遊べるゾーン分けがあると安心。・ 高木や屋根、シェード等で日陰をつくってほしい。・ ミストシャワーや保水性舗装など暑さ対策をしてほしい。・ 小さな芝生広場で癒せる場所がほしい。・ 人工芝を敷いて、イベント時の使いやすさや、維持管理費の軽減を図ってほしい。・ 芝生の養生期間は人が立ち入れない期間が度々発生してしまう。・ 緑地化にする必要はない。・ みどりを増やすと虫が多くなるのでやめてほしい。	<p>現在の駅前広場は、ベンチは多く配置されていますが、日陰が少ないという課題があります。また、座談会やワークショップ等でも緑を求める意見を多くいただいたことから今回の再整備では、緑あふれる空間に設え、憩いと快適さを感じられる景観を形成するとともに、植栽や屋根等による日陰の創出や木質系舗装など異常高温対策にも配慮します。詳細な設計の際には、駅前広場を訪れた様々な世代の方が、いつでも快適にすごせるようベンチや屋根、樹木等の施設配置を工夫するとともに、芝生は、天然芝と人工芝のそれぞれの良さを活かしながら、使用シーンや維持管理を考慮した配置を検討します。</p>

〇にぎわい空間やイベント

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ イベントやマルシェが開けるフリースペースを設置してほしい。・ 歌、ダンス等ができるステージや楽器演奏のためのテント、屋根を設置してほしい。・ イベントができるように可動式のベンチを設置してほしい。・ イベント情報の一元化、集約スペースが必要。・ 地元のお店に広告・販売促進をかねて出店してほしい。・ テイクアウトできるキッチンカーや屋台を呼んでほしい。・ 長田区らしいぼっかけ・そばめし・多国籍等の屋台や音楽ができる場所になってほしい。・ 駅前広場のイベント回数を増やしてほしい。・ イベントスペースはいらない。鉄人広場でしたらいい。・ にぎわいが騒音にならないように時間をきっちり守るシステムをお願いしたい。	<p>イベント等の実施で様々な目的で新長田を訪れた人たちの交流を促進させるため、にぎわい空間の創出を計画しています。現在実施している広場活用の社会実験（おためし使用）で使用された方の意見や実績も踏まえながら、様々なイベントに対応できるよう施設配置や設備配置を工夫するとともに、再整備後の駅前広場が皆さまにとってより良い使われ方になるよう、周辺環境にも配慮した広場のルールづくりを行います。</p>

○放置自転車対策・駐輪場の改善

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 駅出口とピフレ前の放置自転車が多く、何とかしてほしい。・ 放置自転車対策で、放置自転車専用の割高な有料自転車置場を設けてほしい。・ 放置自転車の撤去方法（回数増加・即時撤去・休日撤去）を改善してほしい。・ 駐輪場の利用料金を見直してほしい。・ 一時利用の駐輪場を整備してほしい。・ お年寄りや足腰の悪い人は特に、地下の駐輪場に降りるのがしんどいので地上レベルに駐輪場を整備してほしい。・ 駐輪場の上段ラックが停めにくい。	<p>神戸市においても駅前の放置自転車問題は解決すべき重要な課題として認識しています。すでに放置自転車の撤去回数の増加や時間の変更、駐輪マナーの指導啓発に取り組んでおり、今後も放置自転車の状況を見ながら対応していきます。また、再整備においても、放置が多い箇所へのベンチや緑の配置など、駐輪の抑制に向けたハード面での取り組みも進めていきます。</p> <p>新長田駅周辺の市営駐輪場の一時利用については、現状のスペースに空きがあり、駅前の地下駐輪場に加え、地上レベルでは駅北側にある2箇所の平面駐輪場でも受け入れておりますので、詳しくはこちら(https://kobe.b-parking.jp/)をご確認のうえご利用ください。なお、駅前広場周辺には市営駐輪場に加え、民間の一時利用の駐輪場も多数あり、一定時間無料で駐輪できますので、こちらもご利用ください。使いづらい2段ラックは、順次、撤去あるいは利用しやすい機種に更新を進めていきます。駐輪場の料金については、現在のところ変更の予定はありませんが、今後も利用状況を見ながら駐輪場の利便性向上に努めます。</p>

○安全性

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 夜でも明るく安全な照明を設置してほしい。・ 防犯カメラの設置、見通しの良い施設配置で、子どもを見守りやすい広場にしてほしい。・ ベンチなど夜間は若者のたまり場になり、より一層の治安悪化が懸念される。・ ベビーカーでも通りやすい動線、段差の少ない整備してほしい。・ 震災、津波、火災時の避難場所として再整備してほしい。	<p>神戸市では、子どもや女性を対象とした犯罪の予防、解決を主な目的として、神戸市カメラ「見る&守る」を、自治会等の地域のみなさまのご意見や県警からの設置要望を参考に設置を進めています。駅前広場についても関係機関と協議をしながら防犯カメラの設置を検討します。</p> <p>ベビーカーや車いす等、様々な人が使いやすいようバリアフリーも考慮した設計や、適切な夜間照明の配置、見通しの良い施設配置等を行い、誰もが安心・安全に広場で過ごせるように工夫するとともに、広場の雰囲気や広場使用者の意識変化を促すような高質空間を創出します。</p> <p>駅前広場は地震・火災・津波の緊急避難場所に指定されており、緊急避難場所の機能を確保した再整備を行います。</p>

○雨に濡れない動線

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 雨でも濡れないように屋根の道もつくってほしい。・ 雨のとき、エレベーターまでは屋根があるようにしてほしい。	<p>現在の駅前広場にある駅⇄ピフレ新長田、JR⇄地下鉄海岸線駅・地下駐車場をつなぐ屋根は、広場拡大に伴い場所を移しますが、再整備後も駅前広場内に整備します。</p>

○駅前広場内ロータリー

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 乗用車の乗り降りのスペースを確保してほしい。・ 駅前ロータリーが一般車両も使えるのかタクシー専用なのか分かりにくい。区分けなどして利用しやすくしてほしい。	現在のロータリーは、タクシーや一般車が混在し、車両の停車位置等のトラブルが発生していました。再整備では、タクシー乗場と身障者スペースを駅北側に移設することで、ロータリー内での一般車との混在を解消するとともに、広場を拡大（ロータリーを縮小）します。拡大する範囲としては、現在のタクシー乗場の部分までとし、残り空間は一般車が利用できるロータリーとします。

○歩道橋の延伸

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 今ある歩道橋を延伸し、駅舎に接続してほしい。	<p>駅舎とまちをつなぐ歩道橋の整備については、過去にも要望を受けている一方で、反対のご意見もいただいております。現在の形のピフレ新長田の手前までの整備となっています。</p> <p>神戸市としては、駅前広場に多くの人が憩い・滞在し、にぎわいが生まれ、駅周辺の拠点性の向上を図るといった再整備を進めることで、新長田エリア全体の活性化を図りたいと考えているため、再整備での歩道橋延伸は見送ります。</p>

○広場の使用マナー

意見	神戸市の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 空缶、タバコの吸殻などのばい捨てや、ハトへのエサやりなどマナーを守ってほしい。・ ハトの糞が多くベンチが使いづらくなっているので、ハトの対策をしてほしい。・ 綺麗に整備することで、ばい捨てや喫煙しづらい環境をつくってほしい。・ 子どもが安心して居られるように禁煙にしてほしい。・ ばい捨て禁止区域、路上喫煙禁止区域にしてほしい。・ ばい捨て対策として、ごみ箱を設置してほしい。・ 路上喫煙やタバコの吸殻のばい捨て対策として、喫煙所を整備してほしい。	<p>ハトへの餌やりにより周辺の生活環境を損なうことがないように、駅前広場での餌やりの状況について確認をしたうえで、必要に応じて巡回・指導を行ってまいります。</p> <p>路上喫煙・ばい捨てについては、今後、新長田駅前広場での巡回の実施や、個別の注意・指導の徹底などに努めるとともに、再整備においても広場の雰囲気や使用者の意識変化を促すような高質な空間を創出します。また、再整備後も駅前広場を快適に使用してもらえよう地域とも連携しながら適正な維持管理に取り組みます。</p> <div><p>〈参考〉</p><p>神戸市では「神戸市ばい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例」により、市内全域で路上喫煙をしないよう努力義務を定めています。人通りが多く火傷等の被害が特に発生する恐れがある地区として、三宮・元町地区など一部のエリアを「路上喫煙禁止地区」に指定し、違反者に対して1,000円の過料を徴収しており、禁止地区を指定することで、それ以外の地区への啓発効果を波及させることを狙いとしています。</p><p>また、ごみ箱については、家庭ごみの持ち込みや、設置したごみ箱からごみが溢れてまちの環境や景観を損ねるおそれがあることや、テロ対策などにより、全国的に撤去されることが多くなっています。</p><p>このため、新長田駅周辺への路上喫煙禁止地区の拡大や喫煙所整備、ごみ箱の設置は現時点では予定しておりません。</p></div>

○新長田駅の利便性向上

意見	神戸市の考え方
<div><div>・ JR 新長田駅に快速や新快速を停車させてほしい。</div><div>・ JR 新長田駅の東口改札を復活させてほしい。</div></div>	<p>平成 23 年 3 月 7 日に地元の皆様が快速停車と東口の設置を要望する 3 万 1 千人の署名を JR 西日本に提出されており、神戸市も機会あるごとに JR 西日本に直接要望しています。JR 西日本との意見交換についても兵庫県も同席のうえ、継続して実施し、JR 新長田駅の拠点性の向上やまちの活性化に向けた取り組みを説明しています。</p> <p>新長田駅周辺では、兵庫県と連携し、令和元年には新長田合同庁舎が、令和 6 年 10 月には新長田キャンパスプラザが完成しました。今後も西市民病院の移転や、駅前広場の再整備を予定しており、さらに魅力的なまちとすることにより、新長田駅の利用者増加を目指して取り組んでいるところです。</p> <p>今後も快速停車及びかつて人流があった東口設置の実現について、引き続き県市一体となった JR 西日本に対する働きかけを実施していきます。</p>

○その他（今後の検討の参考にさせていただきます。）

意見

- ・ 新長田のシンボルとしてアップルモニュメントを設置してほしい。
- ・ 足湯を設置してほしい。
- ・ 周囲の雨水を集める仕組みを持った「雨庭」の設えにして、さらに水をポップアップできる自転車型遊具などをセットして貯まった水を使える広場にすれば楽しめるスポットになり、大雨対策にもなる。
- ・ トイレを設置してほしい。
- ・ おむつ替え、授乳スペース等、子育てに配慮した設備がほしい。
- ・ 広場デザインに鉄人 28 号を取り入れてほしい。